

# 改質グースアス混合物開発

## 高速道路橋梁部に適用

大林道路は、コンクリート床版に適用できる改質グースアスファルト混合物「eグース・スーパー」を開発し、高速道路橋梁部の床版防水工に初適用した。従来の橋梁レベリング層用グースアスファルト混合物（BLG）と同等の混合物性状、防水性を保ちつつ、急な天候の変化に対応できるようにするため工程管理の観点で施

工管理者の作業に役立つ。今後、床版防水工のBLGの代替工法として展開し、同社が受注する全工事への適用を目指す。他社への出荷も視野に入れるほか、発注者の要望に合わせた配合にも対応したい考え。

同社はこれまで、鋼床版用として改質グースアスファルト混合物「eグース」を展開

してきた。グースアスファルト混合物のコンクリート床版への適用拡大の要望があり、特にNEXCOではBLGを2020年から要領化、運用している。

従来のBLGは、事前にストレートアスファルトに改質材を混合するプレミックスタップの専用改質アスファルトを使っており、施工時は運搬



eグース・スーパーの施工状況

同製品を採用することで、急な天候の変化に対応可能になる。

eグース・スーパーを東北自動車道の本線上で適用したところ、施工前日の天候の変化に柔軟に対応しただけでなく、混合物性状が良好であることも確かめた。防水性能は、防水層（グレードⅡ）の性能照査試験の全ての地域区分で従来のBLGと同等で、積雪寒冷地を含む全国に展開できる。施工単価も従来製品と同程度であると分かった。

ローリー車を直結して混合物を製造している。天候などの理由で施工を当日に中止する場合、保証料が発生し、経済的なリスクがあった。施工日の天気によっては日程を変更しなければならず、工程管理にも影響を及ぼしていた。

eグース・スーパーは、改質アスファルト（ポリマー改質アスファルトⅡ型）をベースとし、アスファルトプラントで混合するプラントミックスで特殊添加材を添加する。ベースアスファルトと特殊添加材はアスファルト合材工場に常備することになり、当日に施工が中止になっても次の日に使えるため、通常の混合物と同様に工程管理できる。床版防水を目的としたBLGは雨天時に使えなかったが、

